

様式 1

令和 年 月 日

実際に提出する日、投函する日を記入してください。

公益社団法人沖縄県地域振興協会会長 殿

・正式な団体名  
・申請する団体の代表者氏名  
・正確な所在地  
省略することなく記入してください。

団 体 名 〇〇自治会

申請者（代表者） 沖縄 太郎 （印）

所 在 地 〒900-0000

〇〇市 字〇〇123-45

必ず連絡の取れる番号を記入してください。電話番号は必須です。団体の代表者と事業担当者が異なる場合は、担当者の番号も記入してください。

電 話：代表 098-123-4567 / 担当 060-1234-5678

F A X：098-987-6543

メールアドレス：abcde\_fghij.com

令和〇〇年度地域活性化助成事業助成申請書

令和〇〇年度地域活性化助成事業による助成を下記のとおり申請致します。

記

1. 実施事業内容

別添「令和〇〇年度地域活性化助成事業実施計画書」（様式1-2）のとおり

2. 助成申請額

総事業費の90%までの助成で、限度額は45万円。  
千円未満は切り捨てて、自己資金額に加算してください。

373,000円

3. 伴走支援を希望（・しない）※どちらかに○をつけてください。  
※伴走支援にあたり、申請団体の費用負担はありません。

4. 添付書類

- (1) 令和〇〇年度地域活性化助成事業実施計画書〔様式1-2〕
- (2) 事業費内訳書〔様式1-3〕
- (3) 推薦書〔様式13〕
- (4) 団体の資料〔概要の記載されたパンフレット等〕

様式 1 - 2

## 令和 7 年度地域活性化助成事業実施計画書

団 体 名 〇〇自治会

実施事業名	例) 〇〇展示会事業×〇〇講演会
目 的	新興住宅地域で、異文化の寄り集まる〇〇地域は、多くの芸術家が在住している。今後、芸術文化を基盤として、〇〇地域を「芸術のまち」として発展させ、多くの芸術の文化継承を活発にし、〇〇地域および芸術家の皆様へ希望を与え、地域外より優れた芸術家を招聘し、その魅力を広く発信することにより、〇〇地域の活性化に繋げることを目的とする。
実施時期（期間）	開始は事業着手日、完了はワークショップ等が終わった日を記入。未定の場合はおおよそで結構です。 令和〇〇年 8 月〇日開始～令和〇〇年 11 月〇日完了
実施場所	場所が未定の場合はわかる範囲で記入をお願いします。例) 〇〇公民館予定 〇公民館
参加予定人数	60 人
周知方法 (告知先など)	周知方法：チラシ・横断幕・ポスター 告知先：区民、役所、学校
関連団体	〇〇市役所、自治会員
事業費	415,000円 (様式 1 - 3 の事業費合計の金額を記入してください。)
事業の具体的内容	「誰に対して何をどのように」実施するかを、具体的に記入してください。また、事業目的と強い結びつきのある内容にしてください。  1. 〇〇展示会の開催 〇〇地域内及び外部の芸術作家の作品を展示して、地域住民や〇〇市内外の方に十分に鑑賞していただく。 2. 〇〇講演会の開催 外部より芸術家を招聘し、〇〇地域ならではの歴史的な芸術の文化について講演してもらう。

<p>期待される地域や社会への具体的な効果・成果</p>	<p>事業を実施することにより、「誰に対して、どのような効果が期待できるか」「他の団体の模範となるような特色は何か」等を具体的に記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・〇〇地域初の芸術文化の展示・掲出をすることにより、芸術を志す未来の新しい息吹が芽生えることが期待できる。</li> <li>・また、〇〇地域住民が利活用する公民館にて「〇〇展示会」を行うことにより、地域間世代間交流が活発になり、地域活性化につながる。</li> <li>・講演会を行い地域の芸術文化を知ってもらうことで、より地域に愛着をもつようになる。</li> </ul>
<p>次年度以降の取り組み(事業の最終目標など)</p>	<p>次年度以降も継続して事業実施する場合は、実施内容と予算の見込みを記載する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「〇〇展示会」を継続的に実施できるように地域の PR 活動に力を入れる。</li> <li>・今回事業実施時行うアンケートを集計し、今後の活動の参考にする。</li> </ul> <p><b>【最終目標】</b>    本事業を継続的に行い、未来に嘱望された芸術家を後押しするとともに、〇〇地域の活性化へ繋げたい。</p>
<p>伴走支援の希望内容 (希望する場合のみ)</p>	<p>2年に一度のペースで本事業を継続させていきたいが、そのためには資金の調達が必要である。地域に合った、実現可能な自走方法を助言いただきたい</p>

様式 1 - 3

## 事業費内訳書

事業費合計の 90%、限度額 450,000 円まで。  
千円未満は切り捨てて、自己資金に計上してください。

収入項目	金額 (円)	備考
助成金	373,000	(公社) 沖縄県地域振興協会 地域活性化助成事業助成金
自己資金	42,000	自己負担 42,000 円
事業費合計	415,000	

必要に応じて行を追加してください。事業内容に直接関係のある経費について、具体的に記入してください。

支出項目	金額 (円)	備考
旅費	15,000	交通費@3,000×5名 ※算出根拠は自治会規則による
謝金	100,000	作家謝金 5名分 @20,000円×5人 ※単価は自治会規則による
使用料及び賃借料	70,000	会場設営用足場等リース代
需用費	170,000	印刷製本費 チラシ @〇円×〇枚=40,000円 横断幕 @〇円×〇枚=30,000円 ポスター @〇円×〇枚=30,000円 消耗品費 70,000円
役務費	60,000	保険料 @〇円×〇名×〇日=40,000円 切手代 (案内通知) @〇円×〇通=20,000円
その他		
合計	415,000	

この合計と収入項目の事業費合計は必ず一致します。